NEWS　RELEASE
2026 年 11 月 18 日

「INTER BEE AWARD 2026」を受賞

テレビ北海道の AI 自動監視ソリューション「VMO-AIPlus」

～Inter BEE 2026 にて「ラジオ局向け VMO-AIPlus」初公開～

株式会社テレビ北海道（TVh、本社：札幌市中央区）が開発した AI 自動監視ソリューション「VMO-AIPlus」が、日本最大級のメディア総合イベント「Inter BEE 2026」において、優れた放送・映像技術や製品を表彰する「INTER BEE AWARD 2026」コンテンツ制作／放送・メディア部門準グランプリを受賞しました。

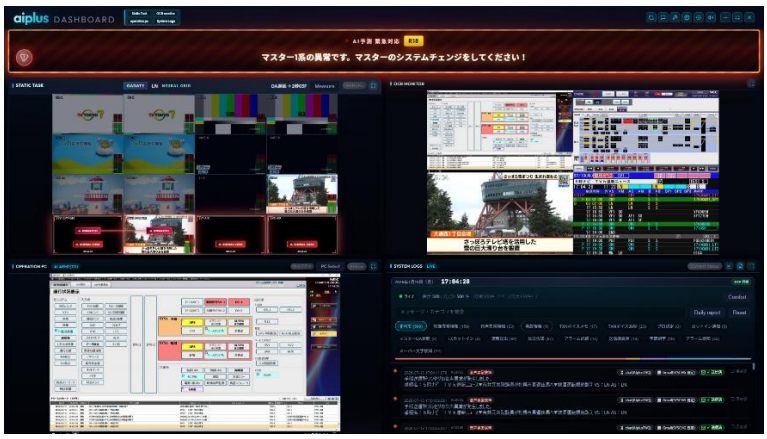
TVh は 2024 年に監視業務のリモート化や複数拠点の統合監視を実現する「バーチャルマスターオペレーター（VMO）」で同部門の準グランプリ賞を受賞しており、今回は 2 回目の受賞となります。

「Inter BEE 2026」テレビ北海道ブースでは、新たに開発した「ラジオ局向け AI-Plus」の実機のデモ展示をしています。

「VMO-AIPlus」は、高度な AI 映像・音声認識技術を用いて主調整室（マスター）監視業務を自動化する次世代ソリューションです。画面異常や音声途絶の自動判定・アラート通知により人的負荷軽減とヒューマンエラー防止を実現し、トラブル発生時には AI が原因特定から復旧制御支援までを自律的に行います。

今回、技術者不足の解消や BCP 強化に寄与する「安全運行の自動化」の信頼性と実用性が高く評価されました。スマホ連携による監視室外での迅速な対応も可能にしています。

「VMO-AIPlus」は、既にテレビせとうち、TVQ 九州放送、TVh の3局で稼働しています。



「VMO-AIPlus」モニター画面

■ **新開発「ラジオ局向け AI-Plus」を Inter BEE 2026 にて初公開**

TVh では 2024 年より株式会社エフエム北海道（AIR-G'）の夜間マスター監視業務を受託するなど、テレビとラジオの垣根を越えた異業態統合監視の実績を重ねてきました。 この知見を活かし、音声運行監視に特化した「ラジオ局向け VMO-AIPlus」を新たに開発しました。楽曲やトークのレベル測定・無音検知、緊急割り込み放送時の自動運行などを高精度に支援し、ラジオ局におけるワンマン運用や夜間運用の省力化・安全性向上をサポートします。本システムは、Inter BEE 2026 の TVh ブースにて実機のデモ展示をしています。

【Inter BEE 2026 出展概要】

- **会期**: 2026 年 11 月 18 日（水）～ 20 日（金）
  10:00～17:30（最終日は 17:00 まで）
- **会場**: 幕張メッセ（展示ホール 7 / 小間番号：7308）
- **出展内容**:
  - 「VMO-AIPlus」・新製品「ラジオ局向け VMO-AIPlus」実機展示

【VMO-AIPlus 公式 HP】

https://www.tv-hokkaido.co.jp/special/vmo-aiplus/

（ご参考）「バーチャルマスターオペレーター（VMO）」の主な受賞履歴

- **2025 年：第 51 回放送文化基金賞（放送技術部門） 受賞**
- **2025 年：令和 7 年度北海道総合通信局長表彰 受彰**
- **2024 年：INTER BEE AWARD**
  コンテンツ制作／放送・メディア部門「準グランプリ」受賞
- **2023 年：日本民間放送連盟賞 技術部門「最優秀」受賞**
- **2023 年：映像情報メディア学会 進歩開発賞（現場運用部門）受賞**

【問い合わせ先】
テレビ北海道：
札幌市中央区大通東 6 丁目 12 番地 4
VMO 推進室　　高橋寿也　Tel：011－232－7157
技術・DX 推進局　高橋康二　Tel：011－232－1122